

ご挨拶

報道関係者各位

平素より大変お世話になっております。

H1 法話グランプリ実行委員会の森圭介と申します。

この度、日本発の超宗派法話イベント「H1 法話グランプリ」において、

2025 年大会グランプリ法話の多言語吹替版（英語・フランス語・スペイン語）を制作し、

世界配信を開始する運びとなりました。

本取り組みは、宗教の枠を越えた対話の可能性を社会に提示するものとして、

一定の意義があると考えております。

ご多用のところ恐縮ではございますが、

ご関心をお持ちいただけましたら幸いです。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

H1 法話グランプリ実行委員会 実行委員長

浄土宗 阿弥陀寺 住職 森 圭介

報道関係者各位

2026年3月24日

日本発・超宗派イベント「H1 法話グランプリ」

グランプリ法話を3カ国語で世界配信へ

【リード文】



日本の超宗派僧侶による法話イベント「H1 法話グランプリ」（実行委員長：森圭介）は、2025年大会グランプリ受賞者・高橋玄峰氏による法話「こころ時間を生きる」（約10分）の多言語吹替版（英語・フランス語・スペイン語）を制作し、2026年4月1日より公式YouTubeチャンネルにて世界配信を開始いたします。

本大会は、1500人収容のなら100年会館大ホールを満席とし、さらに全国15ヶ所のイオンシネマでのライブビューイングを実施するなど、宗教イベントとしては異例の規模で開催されました。

またこれに先立ち、2026年3月10日より9日間連続で、2025年大会全編動画を期間限定公開（約1ヶ月間視聴可能）しております。

【本文】

日本では、仏教や神道をはじめとする複数の宗教的価値観が、対立するのではなく、日常の中で自然に受け入れられてきました。一人の人が場面に応じて祈りや儀礼を選ぶという在り方は、日本社会の特徴的な文化の一つです。

こうした背景の中から生まれたのが、超宗派の法話イベント「H1 法話グランプリ」です。

本大会では、宗派の違いを越えて若手僧侶が同じ舞台に立ち、教義の優劣を競うのではなく、「人の心に届く言葉」を探究します。

奈良県の大型ホールで開催され、全国の映画館で同時中継されるなど、その取り組みは宗教イベントの枠を超えた新しい試みとして注目を集めています。

今回制作した多言語吹替版は、単なる翻訳ではなく、日本の宗教文化の中で育まれてきた「多様な価値観が共に存在する在り方」を、より多くの人に届けることを目的としています。

対応言語として、国際的な共通語である英語に加え、思想・文化的影響力の大きいフランス語、そして話者人口の多いスペイン語を採用しました。

文化や宗教の違いによる分断が顕在化しやすい現代において、本取り組みが新たな対話のきっかけとなることを目指しています。

本プロジェクトは、その第一歩です。

【配信概要】

■ 期間限定全編配信

2026年3月10日～9日間連続公開

(視聴可能期間：約1ヶ月)



公式 CH

■ 多言語吹替版公開

2026年4月1日より順次公開

対応言語：英語・フランス語・スペイン語



吹替え案内



英語



フランス語



スペイン語

【主催】

H1 法話グランプリ実行委員会

【吹替え協力】

株式会社 NUVO

【公式サイト】

<https://www.houwagrandprix.com>

【YouTube】

H1 法話グランプリ公式チャンネル

<https://youtube.com/@h1houwa>

【お問い合わせ】

H1 法話グランプリ 実行委員会 実行委員長 森 圭介

☎0742-25-0316 (阿弥陀寺内)

✉terakoyagakubou@gmail.com



「H1法話グランプリ」のご紹介

「H1 法話グランプリ」開催概要

相次ぐ自然災害や感染症の拡大、世界各地で今もやまない紛争など、さまざまな不安が渦巻く昨今ですが、それに限らず現代社会の抱える問題は尽きることがありません。人々の繋がりが希薄化し、多くの方が心のよりどころを失いかけている今だからこそ、僧侶たちが日々語る「法話」をより広く多くの方々に伝えたいと感じ、この大会を企画しました。

宗派を超えて全国から集った若手僧侶の披露する法話を通じて、来場者に慈悲と共生の仏教精神、仏教文化を楽しみながら感じていただきたいと思います。

テーマは「もう一度、会いたいお坊さんナンバーワンを選ぶ！」 宗派を超えた「H1 法話グランプリ」って？

1. 宗派を超えて、1次、2次審査を通過した8名の僧侶が登壇します
2. H1グランプリの為に準備した「とっておき！の法話」を制限時間（10分）の中で語る。
3. 一般の参加者の皆さんが審査。審査基準は「もう一度、あいたい！」と思った僧侶に投票。
4. 参戦する僧侶の皆さんは真剣そのもの。優勝者は歓喜し敗退者は悔しがる姿も含め「法話」という堅苦しく思われがちなものを、楽しみながら体験出来る企画となっています。

主催者や僧侶達にとって大きな挑戦となる

1. 本企画主催者をはじめ、出場する僧侶達にとっても、日々の寺務の中で、宗派を超え、同世代・他寺院・他宗派の僧侶が語る「法話」を聞く機会が少ない。
本取り組みは、出場する僧侶達だけではなく、主催者側として本イベントに参画する多くの僧侶達にとっても、非常に貴重で有意義な機会となる。
2. H1 法話グランプリ・ファイナリストとなる8名の僧侶達にとって、一般の方々から「評価される立場」を体験することとなり、自身の修行の成果を試し、また寺院内外における、今後のさまざまな取り組みや修行においての意識向上のための貴重な機会になることが想定される。
3. 仏教界が抱える、さまざまな課題解決に向けたアプローチとして、本グランプリの取り組みは、新たな解決方法や手段を見出すための貴重な機会になることが想定される。

イベント登壇者

宗派を超え、本イベントへエントリーされた全国の僧侶の中から、1次・2次審査を通過した8名の僧侶達が、2025年12月に奈良で開始された本イベントに登壇。

「H1 法話グランプリ 2025」：開催内容

～全国15劇場でのイオンシネマでの同時上映～

開催日時：2025年12月6日（土）開催

開催場所：なら百年会館（JR奈良駅より徒歩3分）にて

住所：奈良市三条宮前町7番1号 ホームページ：<http://www.nara100.com>

登壇僧侶：宗派を超え、イベントにエントリーされた全国の僧侶の中から、1次、2次審査を通過した8名の僧侶達が登壇。

来場者数：1,500名（2週間でチケット完売）

入場料：全席：3,000円。

（チケットピア、なら百年会館の窓口やホームページで販売）

審査員長：釈 徹宗（浄土真宗本願寺派如来寺住職）師

審査員：いとうせいこう氏（アーティスト）、笑い飯 哲夫氏（お笑いタレント）、三輪記子氏（弁護士）他

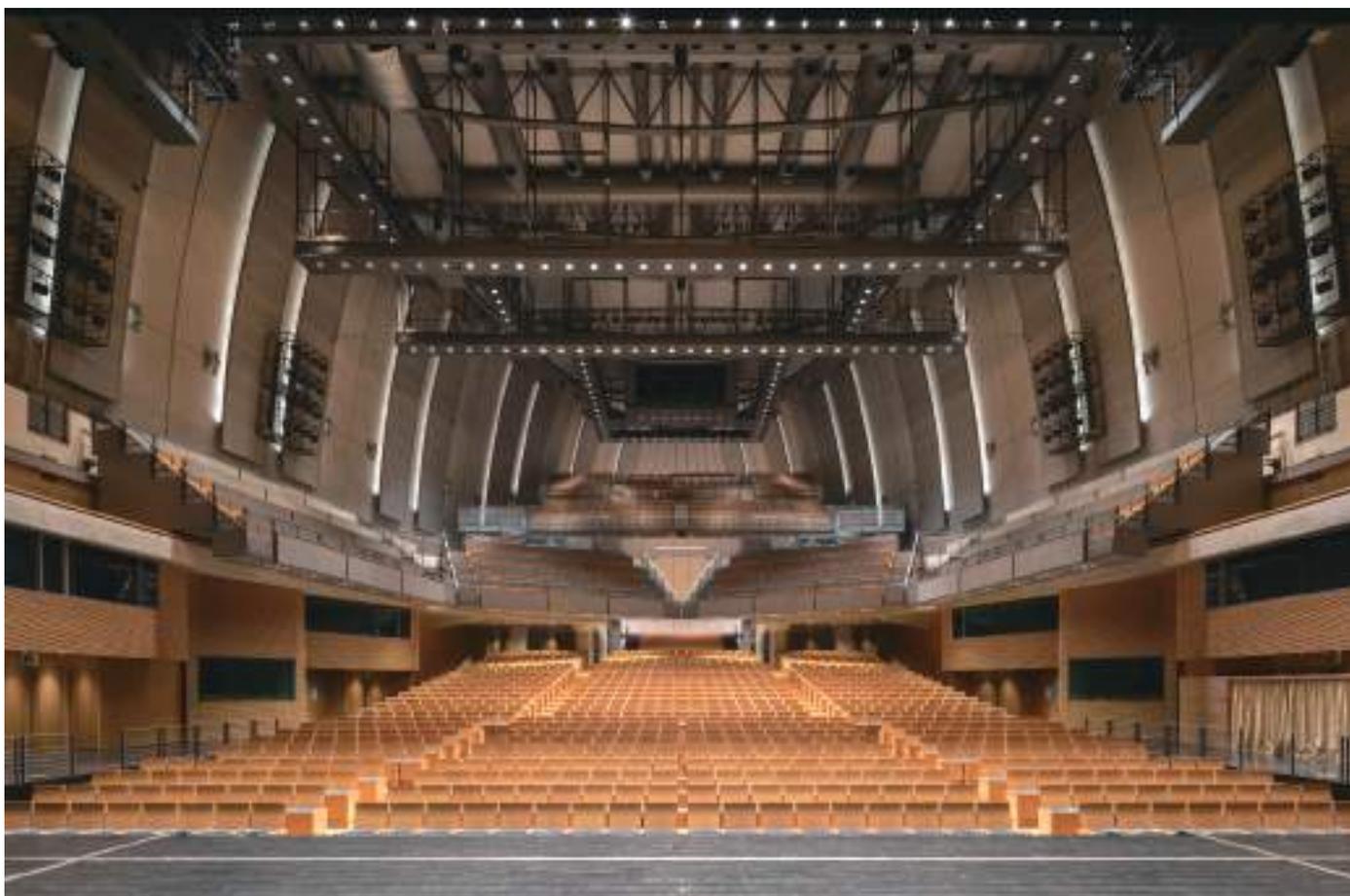
審査方法：審査員のほか、1,500名の一般参加による投票審査によりグランプリを決定

連動企画：イオンシネマとのコラボ企画として、なら100年会館での大会の様子を同時中継し、全国15劇場でのイオンシネマで同時上映をおこないました。（来場者750名）

開催会場：なら百年会館

2025年12月6日に開催した「H1 法話グランプリ 2025」。

開催会場は、古都、奈良を代表し、県下最大のホールである「なら百年会館 大ホール」で開催を致しました。



「なら百年会館の収容人数は1,476名（1階席、2階席の合計）。「H1 法話グランプリ 2025」の開催では、2週間でチケットも完売し、満席にて開催をさせて頂く事ができました。。

「H1法話グランプリ」開催の経緯

2017年2月

栃木県の真言宗豊山派の青年会が、研修の成果発表の場として発案、開催

2018年11月

趣旨に賛同した兵庫県の高野山真言宗青年会が神戸市において開催

2018年12月

宗派や地域を越え、多くの若手僧侶が集まり「H1法話グランプリ委員会」を発足。さまざまな意見や知恵を重ね合いながら大会の実現と成功に向け、協議と準備、関係各所へのアプローチを進める

2019年06月

「H1法話グランプリ～エピソード・ZERO～」を神戸市須磨区にある大本山須磨寺で開催。定員450の有料チケットが2日で完売（200枚のネット販売は販売直後10分で完売）当日の様子は、毎日新聞社のオフィシャルサイトにて生中継され、延べ4,500人が会場の様子をご覧になり、YouTubeにアップされた当日の記録映像の動画再生数は10万回を超える（2023年1月現在）。開催の様子はテレビ、新聞、雑誌、インターネットなど多くのメディアで紹介され、開催会場となった須磨寺や優勝者には多くの問い合わせやメディアの取材、講演会などの出演依頼があり、予想を大幅に超える反響を得た。

2020年06月～

宗派や地域を越え33組の若手僧侶達によるYouTube法話プロジェクト「法話巡礼33」を開催「三十三所観音巡礼」にヒントを得て、宗派を超えた33組の若手僧侶達がYouTube上に、自坊で撮影した法話の動画を配信。当オフィシャルページにて順次公開している

2021年3月現在33を超え、その法話数は35に至る

2020年11月～

毎日新聞社「つなぐ寺」とのタイアップ企画。オンラインイベント「法話新時代！」を開催

2021年10月30日

「H1法話グランプリ2021」を奈良市・100年会館にて開催。コロナ禍とあって人数制限を設けたが、1週間で完売する。会場には約800名、ライブ配信では5,000名の方々にご視聴いただく

2022年5月～

毎日新聞社「つなぐ寺」とのタイアップ企画。出場僧侶とのバスツアーを開催

2022年6月～

「H1法話グランプリ全国行脚」始動。“もう一度会いたいお坊さんに会える”をテーマに、会場に足を運ぶことが出来ない高齢者の方を対象に、高齢者施設やケアサービスの会場へ足を運び、法話の会を開催
また、エピソード・ゼロ、グランプリの安達瑞樹師の寺院にて、小池陽人師との法話の会を毎日新聞社後援にて開催

2023年12月2日

「H1法話グランプリ2023」を奈良市・100年会館にて開催。コロナ感染症の終息を迎え始めて全席開放にて行う。座席数1,500席に対しチケット販売数は1,470枚（残数は招待席）となり満員御礼のイベントとして開催することができた。ライブ配信も同時に行い多くの視聴者が確認できた
また、仏教法話を同時に字幕化しリアルタイムで文字にする試みを行った

2024年12月3日

浄土真宗金沢別院にてNPO法人クロスフィールズ様との共同企画にて能登半島震災復興コミュニティ事業として、被災地にて、法話会を開催

2025年1月17日

同上の企画第2弾として行う。多くの法話を聞いていただくために、僧侶は前回より変更を行った

2025年12月6日

「H1法話グランプリ2025」を開催。なら100年会館において満席にて開催を実現し、あわせて全国15劇場のイオンシネマにて同時上映を行った



法話共演

また逢いたい。
そう感じる僧侶達と出会える時。

宗派を超えて8名の僧侶達による

2023.12.02

もう一度あいたいお坊さんを選ぶ！
H1法話グランプリ
2023

登壇宗派：浄土宗、日蓮宗、真言宗御室派
天台宗、曹洞宗、臨済宗方広寺派
黄檗宗、浄土真宗本願寺派（登壇順）

開催日時：2023年12月2日(土)12:00開場 13:00開演
開催場所：なら100年会館（JR「奈良駅」西側から徒歩約5分）
奈良市三条宮前町7番1号

審査員：審査員長：釈徹宗（浄土真宗本願寺派如來寺住職）
審査員：いとうせいこう（タレント、小説家、作詞家等）
檀ふみ（女優）
露の団姫（落語家・僧侶）
宮崎哲弥（評論家、コメンテーター）五十首順

司会進行：福島暢啓（MBS 毎日放送アナウンサー）

入場料：2,500円（全席指定）※なら100年会館 友の会会員の方は、
2023年10月1日より先行販売開始

販売場所：なら100年会館にて2023年10月7日より一般販売開始

ホームページ：<https://www.houwagrandprix.com>

問い合わせ：なら100年会館 TEL：0742-34-0111
（チケットセンター）

QRコードとLINE公式アカウント登録情報

審査員 個性豊かな審査員の皆様に、
様々な角度からご評価を頂きます。
審査員長 釈徹宗師（浄土真宗本願寺派如來寺住職）



「H1法話グランプリ2023」も豪華な審査員の皆様による
厳正なる審査と評価で、会場を大いに盛り上げて頂きます。
司会進行役はMBS 毎日放送アナウンサー：福島暢啓氏

8名の僧侶が集い語る！夢の法話共演

H1法話グランプリ 2023 登壇者（登壇順）



川野真広師 -浄土宗- 善福寺 副住職
加藤圓清師 -日蓮宗- 法音寺 副住職
小谷剛璋師 -真言宗御室派- 福王寺 住職
永井義寛師 -天台宗- 萬福寺 住職



宮本寛道師 -曹洞宗- 龍泉寺 住職
梶浦邦康師 -臨済宗方広寺派- 瑞雲寺 住職
高瀬弘明師 -黄檗宗- 正受寺 新堂
枝廣慶樹師 -浄土真宗本願寺派- 崇興寺 住職

【主催】H1法話グランプリ実行委員会 【共催】一般財団法人奈良市総合財団 【後援】公益財団法人全日本仏教会・全日本仏教青年会・奈良市・奈良市観光協会・JR西日本・奈良交通株式会社・近畿日本鉄道株式会社・毎日新聞社

【協賛】株式会社伊藤園、株式会社尾田組、カメヤマ株式会社、関西美術印刷株式会社、株式会社公益社、佐和鍍金工業株式会社、神姫バス株式会社、神姫観光株式会社、株式会社ソネック、奈良トヨタ株式会社、奈良山中大仏堂、西村証券株式会社、花岡正浩、浜屋株式会社、株式会社福生、株式会社メモワージュ、税理士法人森田会計事務所 ※五十首順 敬称略

宗派を超えて8名の僧侶による
法話共演
また逢いたい。
そう感じる僧侶と出会える時。

法話共演

H1 HOUWA GRANDPRIX

2025.12.06

もう一度あいたいお坊さんを選ぶ!
H1法話グランプリ
2025

今年は、同日同時刻に会館の様子を、
全国の**イオンシネマ(15劇場)**で上映!

登壇宗派：西山浄土宗、黄檗宗、臨済宗妙心寺派、
曹洞宗、浄土宗、真言宗豊山派、
日蓮宗、浄土真宗本願寺派（登壇順）

開催日時：2025年12月6日(土) 12:00開場 13:00開演

開催場所：なら100年会館（JR「奈良駅」西側から徒歩約5分）
奈良市三条宮前町7番1号

同時上映：下記の**全国15劇場のイオンシネマ**で同時上映

入場料：なら100年会館 **3,000円**（全席指定）
イオンシネマ **2,500円**（全席指定）

チケット：なら100年会館のチケットは、なら100年会館の
販売場所 ホームページやチケット販売窓口での販売の他、
全国のローソン・ミニストップの「Loppi」でも販売

ローソンチケット(Lコード: 51156)

※イオンシネマチケットは、**ライブ上映するイオンシネマでのみ販売**

ホームページ：<https://www.houwagrandprix.com>

イオンシネマ 旭川駅前（北海道旭川市）、天童（山形県天童市）、
上映劇場 名取（宮城県名取市）、板橋（東京都板橋区）、
港北ニュータウン（神奈川県横浜市）、
新小松（石川県小松市）、各務原（岐阜県各務原市）、
豊川（愛知県豊川市）、名古屋茶屋（愛知県名古屋市）、
四條畷（大阪府四條畷市）、和歌山（和歌山県和歌山市）、
広島西風新都（広島県広島市）、
綾川（香川県綾歌郡綾川町）、大野城（福岡県大野城市）、
佐賀大和（佐賀県佐賀市）

問い合わせ：各種チケット販売窓口にお問合せ下さい

審査員 個性豊かな審査員の皆様に、
様々な角度からご講評を頂きます。

審査員長 釈徹宗師（浄土真宗本願寺派如来寺住職）



いとうせいこう氏 笑い飯 哲夫氏 三輪記子氏 Sukimani Daria氏

豪華な審査員の皆さんに会場を大いに盛り上げて頂きます。
司会進行役はMBS 毎日放送アナウンサー：関岡 香氏



8名の僧侶が集い語る! 夢の法話共演

H1法話グランプリ 2025 登壇者（登壇順）



吉水 剛志師 阿南和博師 高橋 玄峰師 御木 賢成師
-西山浄土宗- 法蔵寺 住職 -黄檗宗- 法雲寺 副住職 -臨済宗妙心寺派- 大安禅寺 副住職 -曹洞宗- 泰松寺 副住職



安達 俊祐師 岩田 龍誠師 梅谷 拓宣師 永田 弘彰師
-浄土宗- 圓通寺 副住職 -真言宗豊山派- 薬師寺 副住職 -日蓮宗- 常住院 修徒 -浄土真宗本願寺派- 真浄寺 住職

【主催】H1 法話グランプリ実行委員会

【共催】一般財団法人奈良市総合財団（なら100年会館）

【後援】公益財団法人全日本仏教会・全日本仏教青年会・JR西日本・
奈良交通株式会社・毎日新聞社・中外日報社

2025年12月に開催した「H1法話グランプリ 2025」の様子



2025年12月に開催した「H1法話グランプリ 2025」の様子



2025年12月に開催した「H1法話グランプリ 2025」の様子

